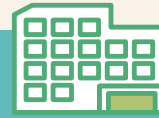


# ごみ処理の課題と方向性



## 家庭系ごみの課題

普通ごみの中に、分別排出の対象である「資源ごみ」、「容器包装プラスチック」及び「古紙・衣類」が合わせて**6.8万トン**含まれ、また、手つかず食品、食べ残しといったいわゆる「食品ロス」についても、いまだ、**3.4万トン**が廃棄



## 事業系ごみの課題

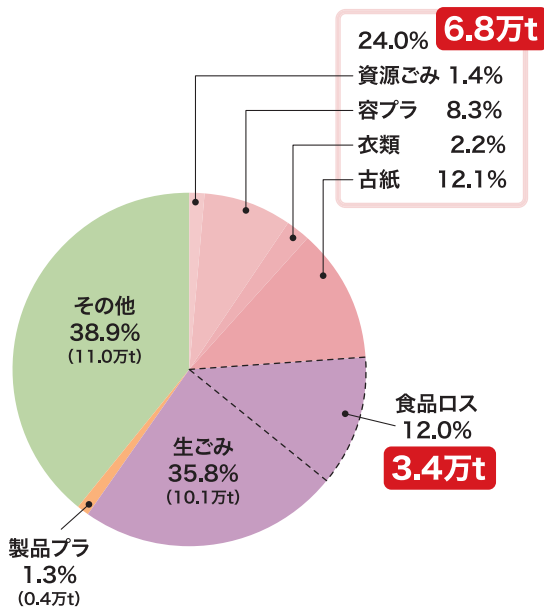
事業所から排出され、焼却工場に搬入されているごみの中には、「資源化可能な紙類」や「廃プラスチック類をはじめとする「産業廃棄物」が、事業所全体で約**15.9万トン**含まれ、また、「食品ロス」についても**5.5万トン**が廃棄

### 方向性

- ・インバウンドを含む来販者の増加による社会経済状況の変化を踏まえた施策
- ・各主体の行動変容(アクション)につなげることを意識した情報発信や普及啓発
- ・増加傾向にある事業系ごみの減量に向けて、プッシュ型支援を実施
- ・社会経済的な重要性が増しているプラスチックごみと食品ロスの削減について、重点施策として実施

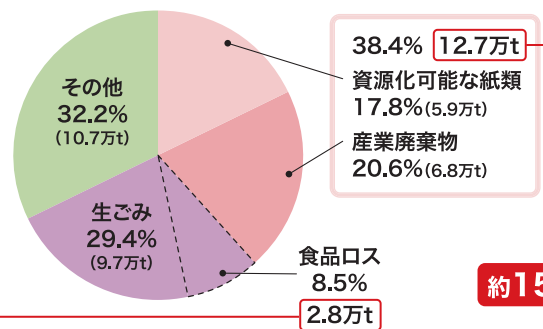
### R6 家庭系ごみ

普通ごみの組成 (R6総量:28.4万トン)

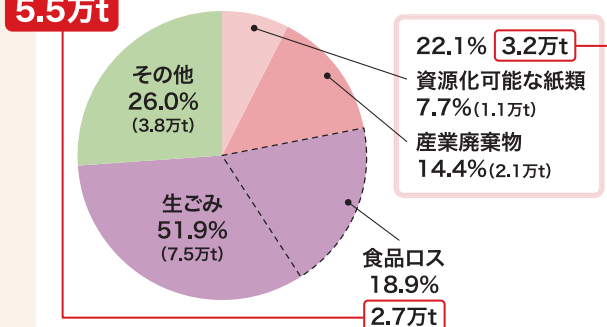


### R6 事業系ごみ

中小規模事業所 (R6推計量:33.1万トン)



大規模事業所 (R6推計量:14.5万トン)



約**15.9万t**